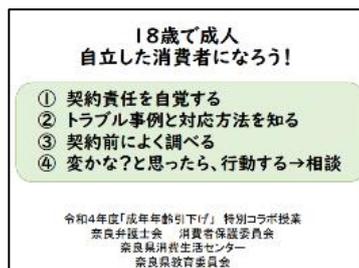


テーマ	自立した消費者になるために
単元等	契約と消費者の権利・責任(「公共」) 他
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ● 私法に関する基本的な考え方を踏まえて、成年年齢の引下げの意義や契約の基本原則及び消費者の権利と義務について理解する。 ● 契約や消費者トラブルを巡る事例の考察を通して、自立した消費者として主体的に社会に関わろうとする態度を養う。
概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費者の権利と義務について「公共」等において事前学習を行った後、消費生活相談員及び弁護士をゲストティーチャーとして招聘し、講義やケーススタディによる学習を行う。成年年齢の引下げの法的な意義を理解するとともに、自立した消費者としての資質・能力を身に付ける。
使用する教具等	【学校で準備】電子黒板(または、プロジェクタ、スクリーン)、ノートパソコン 【消費生活センターで準備】スライド資料、ワークシート等

● 講師 ● 生徒

学習の流れ	学習前	<ul style="list-style-type: none"> ■ 【問い】・18歳になればどのような契約ができるだろうか。 ● 成年年齢の引下げや消費者の権利と義務等に関する仕組みの学習
	展開1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 成年年齢引下げについての講義 ● 【弁護士】成年年齢引下げの意義について <ul style="list-style-type: none"> ・成年年齢はなぜ引き下げられた？ ・契約するにはどのようなことに注意が必要？ ● 【相談員】契約責任やネットトラブルについて <ul style="list-style-type: none"> ・成人後に増える消費者トラブルの事例紹介
	展開2	<ul style="list-style-type: none"> ■ 消費者トラブルの事例や適切な行動について <ul style="list-style-type: none"> ● 啓発動画「消費者トラブルとさようなら SNS もうけ話」視聴 ● ワーク 具体的な消費者トラブルの事例についての考察 ● 【相談員】消費者トラブルに関する事例の解説 ● 【弁護士】解約方法についての解説
	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 【相談員】消費者トラブルに遭わないための対応についての解説 ● 本時の学習について、自らの行動との関わりにおいて考察した点、気付いたこと等についてワークシートに記述する。

〈スライド資料(一部)〉



関連資料等

【出前講座】

- 奈良県消費生活センター
〈申込み〉

奈良県消費生活センターWeb サイト
<https://www.pref.nara.jp/50017.htm>

【教材等】

- 社会への扉(消費者庁)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/material_010/
- 成年年齢引下げ啓発リーフレット (奈良県教育委員会)
<https://www.pref.nara.jp/17265.htm>